### 平成 2 7年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)実績報告書(研究実績報告書)

1.	機関番号	1 4 6 0 3	2.	研究機関名	奈良先端科学技術大学院大学
3.	研究種目名	新学術領域研究(研究領域提案型)		4. 研究期間	平成27年度~平成28年度

5. 課題番号 1 5 H 0 1 2 4 6

植物病原体の感染戦略と細胞外免疫応答 6. 研究課題名

### 7. 研究代表者

	研	究	者	番	号		研	究 代	表	者:	名		所	属	部	局	名	職	名
							ヨシダ	サトコ				研究推進機構						特任准	教授
2	0 4	1 5	0	4	2	1	吉田	聡子											

#### 8. 研究分担者

研	究	者	番	号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職	名

#### 9. 研究実績の概要

とが明らかになった。

10. キーワード			
(1) 寄生植物	(2) 病害応答	(3) 抵抗性	<sub>(4)</sub> ストライガ
(5)	(6)	(7)	(8)
11.現在までの進捗状況			
(区分)(2)おおむね順調	に進展している。		
(理由)	- ハかにインターフェイフサ	き卑めに発用する遺伝子の単軸には	功し、本年度の計画はおおむね順調に成功
奇生植物のトランスグリフト-   している。	- ムからインターフェイスキ	5 共的に先現りる退伍士の早離にか	(切し、本年度の計画はあめり44順調に成功
12. 今後の研究の推進方策			
(今後の推進方策)	じとなった。 おおおおおおおおまだ とっぱん とっぱん とくない おおま おおま おもま おもま おもま おもま おもま おもま おもま とう はんしょう はんしょ はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょく はんしょう はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ	<sub>立性に変化が起こるかどうかを確か</sub>	へ へめる。細胞壁の成分を変化させた宿主を用
いて細胞壁が寄生に与える影響	響をテストする。		

## 13.研究発表(平成27年度の研究成果)

「雑誌論文 】 計(5)件/うち査読付論文 計(3)件/うち国際共著論文 計(1)件/うちオープンアクセス 計(3)件

	ノコ国际	八日明人		7 7 7 7 7 6		
著者名			論	文 標 題	Į	
Ishida, J.K., Wakatake, T., Yoshida, S., Takebayashi, Y., Kasahara, H., Wafula, E., dePamphilis, C. W., Namba, S., Shirasu K.					monooxygenase regu Firospermum japonicu	
雑 誌 名		査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著
Plant Cell		有	28	2 0 1 1 6	1795-1814	該当する
掲載論文のDOI	(デジク	タルオブジ:	ェクト識別子)			
10.1105/tpc.16.00310						
	オープ	ンアクセス				
オープンアクセスとしている(また、その予定である)						

著 者 名			論	文 標 題	<u> </u>	
Cui, S., Wakatake, T., Hashimoto, K., Saucet, S. B., Toyooka, K., Yoshida S.*, Shirasu K.			re specialized root tic plant, Phtheiro		oport parasitism in cum.	the
雑 誌 名		査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著
Plant Physiology		有	170	2 0 1 1 6	1492-1503	-
掲載論文のDOI	(デジケ	タルオブジ:	ェクト識別子)			
10.1104/pp.15.01786						
	オープ	ンアクセス				
オープンアクセスとしている(また、その予定である)						

著 者 名				文	標		Į		
Yoshida, S., Cui, S., Ichihashi, Y., Shirasu, K.	The Hau	storium, a S	Specialized Invasiv	e Org	jan ir	n Para	asitic Plants.		
th ±+ 47		****	<del>у</del>		76 / - <i>J</i>	<del>-</del>			
雑誌名		査読の有無	巻	\(\frac{1}{2}\)	発行的	<u> </u>	最初と最後の頁	国際共著	
Ann. Rev. Plant Biol.		有	67	2	0   1   	     6 	643-667	-	
掲載論文のDOI	(デジ	タルオブジ	т クト識別子)						
10.1146/annurev-arplant-043015-111702									
	オープ	ンアクセス							
オープンアクセスとしている (また、その予定である)									

著 者 名			論	文	村	票	題		
若竹崇雅、吉田聡子、白須賢	根寄生植	植物の寄生メ	カニズム						
		査読の有無	巻	1	発行	<b>亍年</b>		最初と最後の頁	国際共著
生物の科学・遺伝		無	70	2	0			289-293	-
掲載論文のDOI	(デジク	タルオブジ:	ェクト識別子)	•					
なし									
	オープ	ンアクセス							
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難									

著者名			論	文	標	票	題		
若竹崇雅、吉田聡子、白須賢	寄生植物	勿コシオガマ <sup>。</sup>	の吸器形成機構						
雑 誌 名		査読の有無	巻		発行	亍年		最初と最後の頁	国際共著
BSJ-Review		無	7	2	0	1	6	241-249	-
掲載論文のDOI	(デジ	タルオブジ:	ェクト識別子)						
なし									
	オープ	ンアクセス							
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難								-	

# 「学会発表」 計(2)件/うち招待講演 計(1)件/うち国際学会 計(0)件

(子云光仪) 前(2)件/ フラ泊付偶点 前(1)件/ フェ	国际テム 町(0)1	l				
発 表 者 名		発	表	標	題	
Satoko Yoshida	Genomics and genetics	in parasitic	Orobano	chaceae		
学 会 等 名	発表年月日			発	表場	所
奈良先端大異分野融合ワークショップFrontiers in parasitic plant and host interactions	2016年08月30日	奈良先端大	(奈良	県生駒	市)	

							J NX
発表者名			発 表	標	題		
Satoko Yoshida and Ken Shirasu	Genome	structure and	gene transfer in pa	rasitic	plants		
24 \ ^** \	7.	·= = = = = =		75.	± 18		
学会等名		後表年月日 03月16日 ~	鹿児島大学 郡元		表場		日白士)
日本植物生理学会第58回年会(招待講演)	2017年	03月16日~ 03月18日	成元 一	ロキャン	ハス(た	6元局宗庇:	元局巾 )
〔図書〕 計(0)件							
著 者 名				出版	社		
書	名			発行	<b>亍年</b>	総	ページ数
				į	įį		
				1 1			
				į	įį		
14.研究成果による産業財産権の出願・取得状況							
〔出願〕 計(0)件							
産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類	1、番号	出原	<b>頁年月日</b>	国内・外国の別
	<del></del>						<u> </u>
〔取得〕 計(0)件							
産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類	1、番号	取得	<b>弄年月日</b>	国内・外国の別
					出原	<b>頁年月日</b>	1
							1
15.科研費を使用して開催した国際研究集会							
[国際研究集会] 計(0)件							
国際研究集会名	開係	<b>董年月日</b>			開催場	計	
HISTORY H	1167.1	, , H			12 G 142 79		

16.本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況
(1)国際共同研究:-
17.備考 <b>F</b>